

中小企業景況調査報告書

令和 5 年度

第4回 (令和6年1月～3月期)



岡山県商工会連合会

調査要領

1 調査方法

下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

2 調査時期

令和6年1月～3月期の実績（3月は見込）及び令和6年4月～6月期の見通しを対象としたこの調査は、令和6年3月1日時点で実施した。

3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	〃	15	3	3	4	5
岡山南	〃	14	4	2	5	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
つくば	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	4	2	5	4
総社吉備路	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	〃	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	〃	15	3	2	4	6
合計	12商工会	179	42	30	53	54

4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不変企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 産業全体の業況	2
(2) 主要4項目及び業況判断D I の推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

産業全体の景況概況

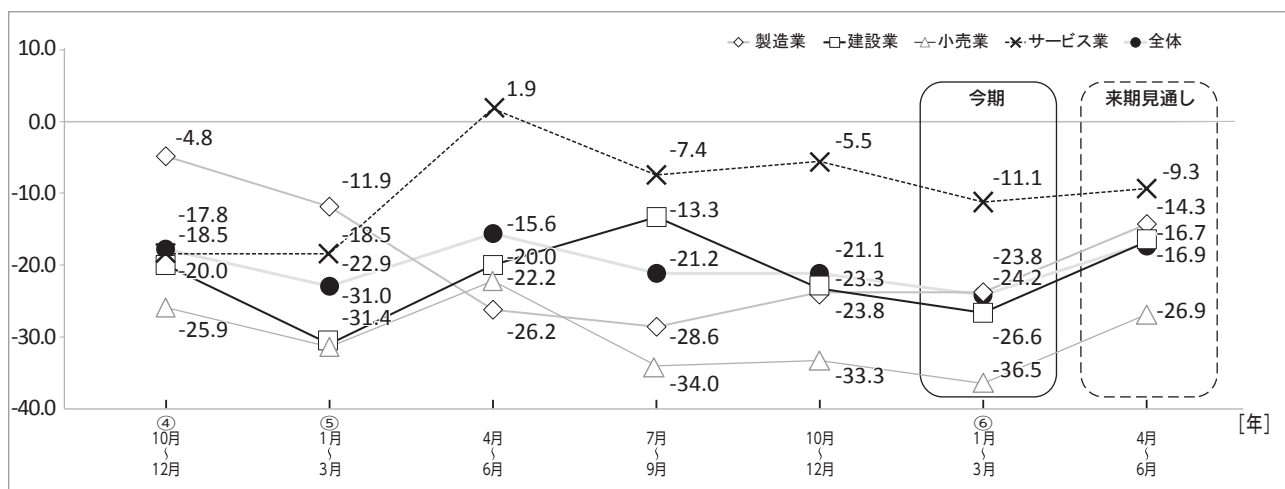
産業全体の業況DIは悪化した。製造業、建設業はコスト増の価格転嫁難が継続し、小売業、サービス業では消費者の利用控えもみられ、全体として力強さを欠いた。

(1) 産業全体の業況

産業全体の業況DIは、-24.2と悪化した（前期差3.1ポイント減少）。

来期は-16.9であり、業況上昇判断が増加、業況低下判断が減少の見通しとなっている。

＜図1-1＞業況判断DIの推移



●業況判断DI天気図

業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
令和5年 4月～6月	-15.6	-26.2	-20.0	-22.2	1.9
令和5年 7月～9月	-21.2	-28.6	-13.3	-34.0	-7.4
令和5年 10月～12月	-21.1	-23.8	-23.3	-33.3	-5.5
令和6年 1月～3月	-24.2	-23.8	-26.6	-36.5	-11.1
令和6年 4月～6月 (予想)	-16.9	-14.3	-16.7	-26.9	-9.3

:DI +50.1 ～ +100.0 :DI 0.0 ～ + 50.0
 :DI - 0.1 ～ - 15.0 :DI -15.1 ～ - 30.0
 :DI -30.1 ～ - 50.0 :DI -50.1 ～ -100.0

●業種別の業況・経営上の問題点

製造業

業況：前期と変化なし

経営上の
問題点

- 第1位：「需要の停滞」
第2位：「製品ニーズの変化」、「従業員の確保難」、
「生産設備の不足・老朽化」
第5位：「原材料価格の上昇」

建設業

業況：3.3ポイントの悪化

経営上の
問題点

- 第1位：「材料価格の上昇」、「従業員の確保難」
第3位：「民間需要の停滞」、「新規参入業者の増加」
第5位：「材料費・人件費以外の経費の増加」他

小売業

業況：3.2ポイントの悪化

経営上の
問題点

- 第1位：「仕入単価の上昇」
第2位：「消費者ニーズの変化への対応」
第3位：「需要の停滞」、「購買力の他地域への流出」

サービス業

業況：5.6ポイントの悪化

経営上の
問題点

- 第1位：「材料等仕入単価の上昇」
第2位：「利用者ニーズの変化」
第3位：「需要の停滞」

●業種別の景況概要

製 造 業 「業況判断D I」は、－23.8、前期と変化なし。

業況判断D I 値は、好転、不変、悪化とも増減なし。主要D I の前期比較は、売上（加工）額D I が増加、採算D I が好転、資金繰りD I が悪化、従業員D I が減少した。

調査対象企業から、「半導体の仕事が増えているがまだまだ安心はできない」（金属工作機械製造業）、「客先に値上げを要請しているが対応が遅く一部聞き入れて頂けない」（各種機械・同部分品製造修理業（注文製造・修理））、「人材不足が深刻化」（自動車部分品・附属品製造業）、「原材料高騰を見越して早めに調達。人件費高騰は不安材料」（農業用機械製造業（農業用器具を除く））というコメントがあった。

建 設 業 「業況判断D I」は、－26.6、対前期比3.3ポイントの悪化。

業況判断D I 値は、好転は増減なし、不変が減少、悪化が増加した。主要D I の前期比較は、完成工事額（請負工事）D I が増加、採算D I が悪化、資金繰りD I が悪化、従業員D I が増加した。

調査対象企業から、「引合い物件はあるものの、成約に至るまでの期間が長期化し利益率も上げられない物件が多い。」（木造建築工事業）、「施工材料が値上がりばかりして価格転嫁が出来なくて利益幅がなく先行きが不明」（給排水・衛生設備工事業）、「仕事としてはまずまずあるが請負できるか判断は必要。材料価格が高止まっており利益確保は困難」（一般土木建築工事業）というコメントがあった。

小 売 業 「業況判断D I」は、－36.5、対前期比3.2ポイントの悪化。

業況判断D I 値は、好転、悪化が増加、不変が減少した。主要D I の前期比較は、売上額D I が減少、採算D I が悪化、資金繰りD I が好転、従業員D I が増加した。

調査対象企業から、「仕入単価が上昇し小売価格が高くなることで消費者の購買意欲が低下、安い大型店に流れて売上減少に繋がっていると思われる」（各種食料品小売業）、「物価高が続く消費者の嗜好品への支出控えを感じる。コロナの5類移行でいわゆる観光地はにぎわうが、地方は人流が少ない」（茶類小売業）、「諸物価高騰のため同じ量を購入して客単価が上がっているのに売上が戻らない。」（各種食料品小売業）というコメントがあった。

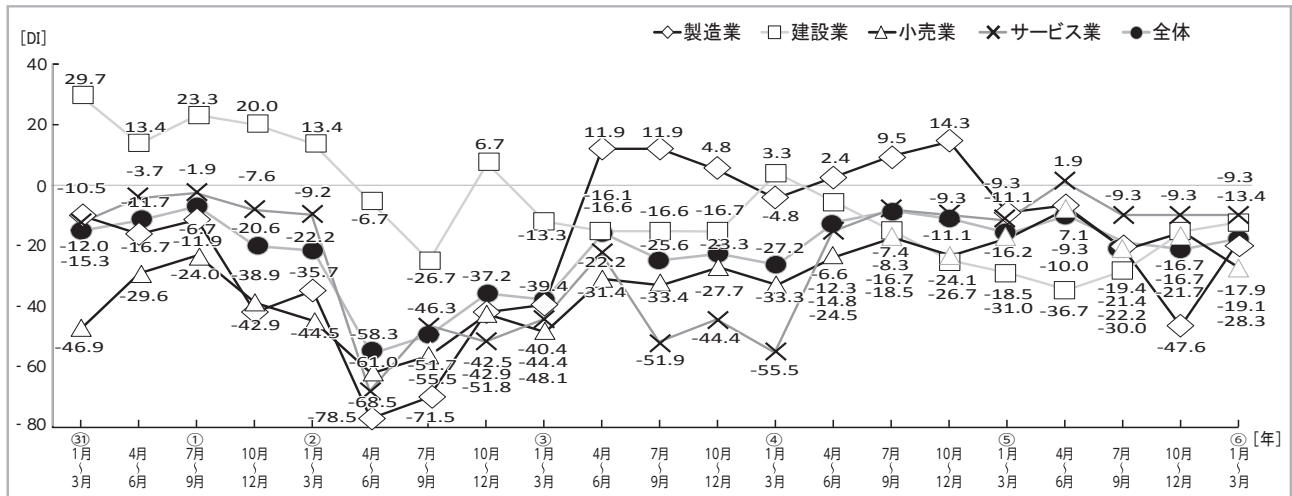
サービス業 「業況判断D I」は、－11.1、対前期比5.6ポイントの悪化。

業況判断D I 値は、好転が減少、不変、悪化が増加した。主要D I の前期比較は、売上（収入）額D I が増減なし、採算D I が悪化、資金繰りD I が増減なし、従業員D I が減少した。

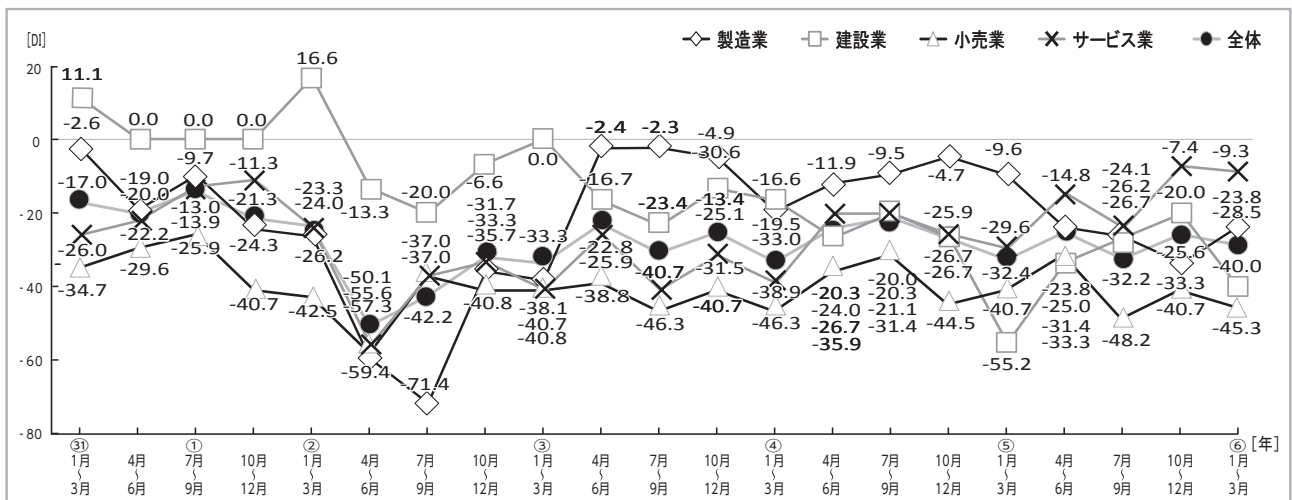
調査対象企業から、「コロナ後、インバウンドの業況は上向きの様だが、地方はまだまだ遅れを感じる。更に需要の変化により一人旅の利用が増え、売上を効率よく上げることが難しくなっている」（他に分類されない宿泊業）、「中止となっていたイベントが復活し需要が戻りつつあると感じている。しかし正月の地震により消費者のメンタル面による買い控えも少し感じる状況」（普通洗濯業）というコメントがあった。

(2) 主要4項目及び業況判断D I の推移

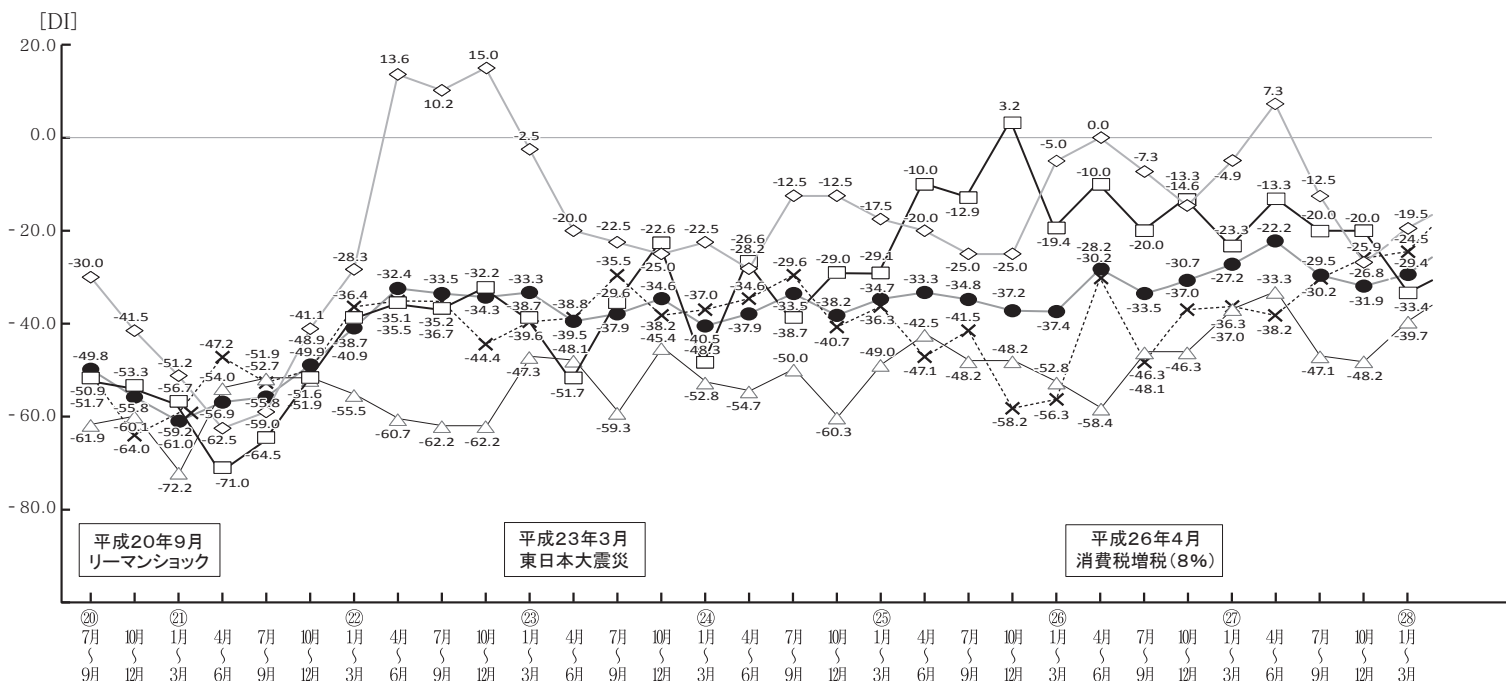
<図1-2> (岡山県) 売上(完成工事)額の推移



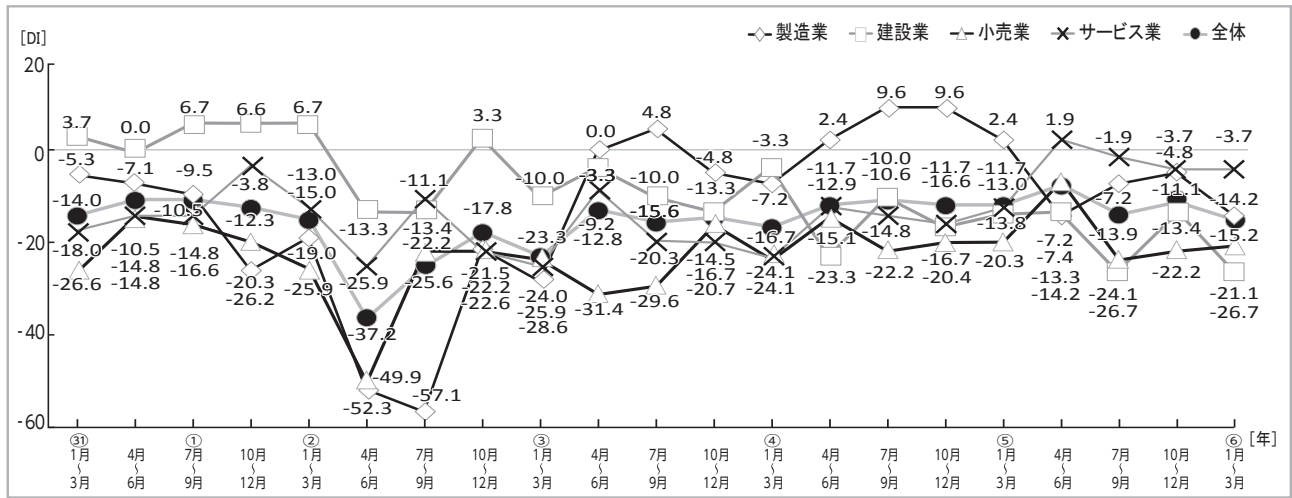
<図1-3> (岡山県) 採算の推移



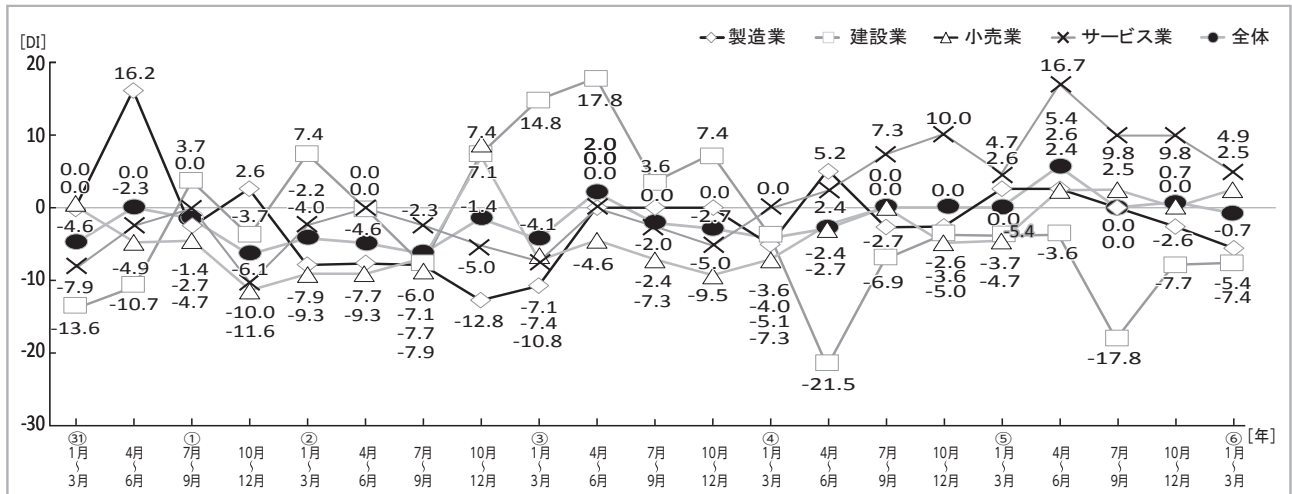
<図1-6> (岡山県) 商



<図1-4> (岡山県) 資金繰りの推移



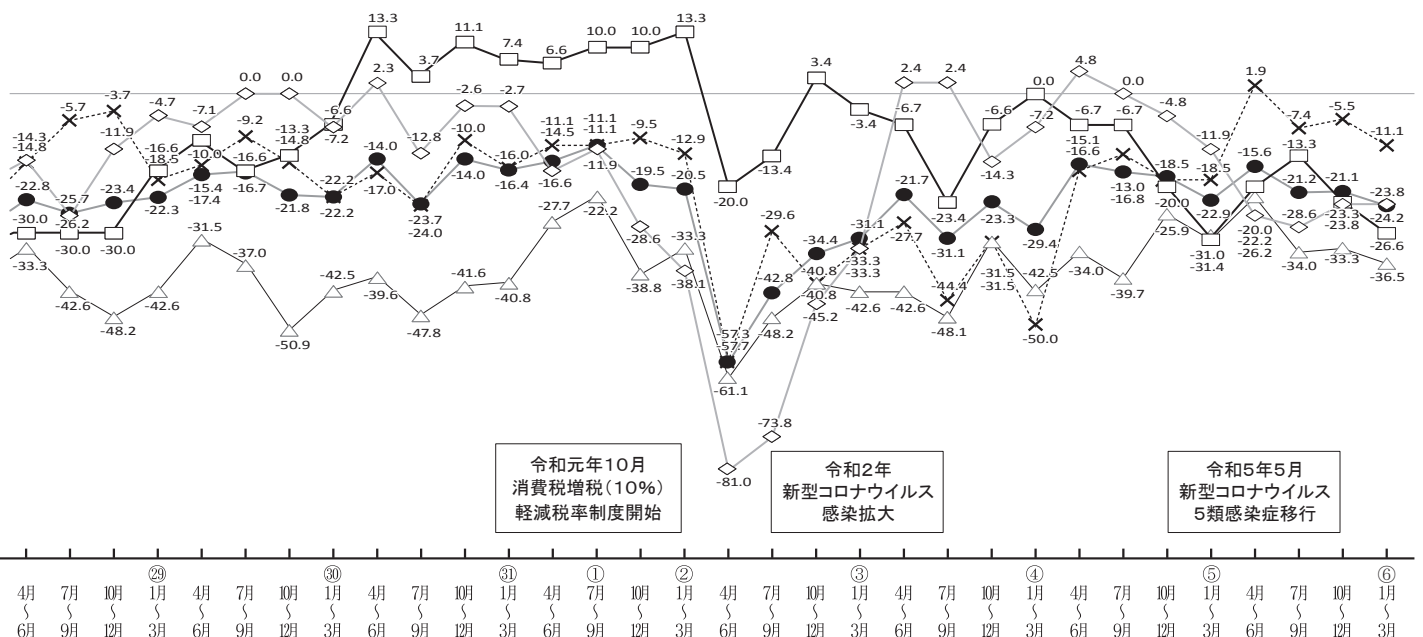
<図1-5> (岡山県) 従業員数の推移



工会地区の業況判断DI

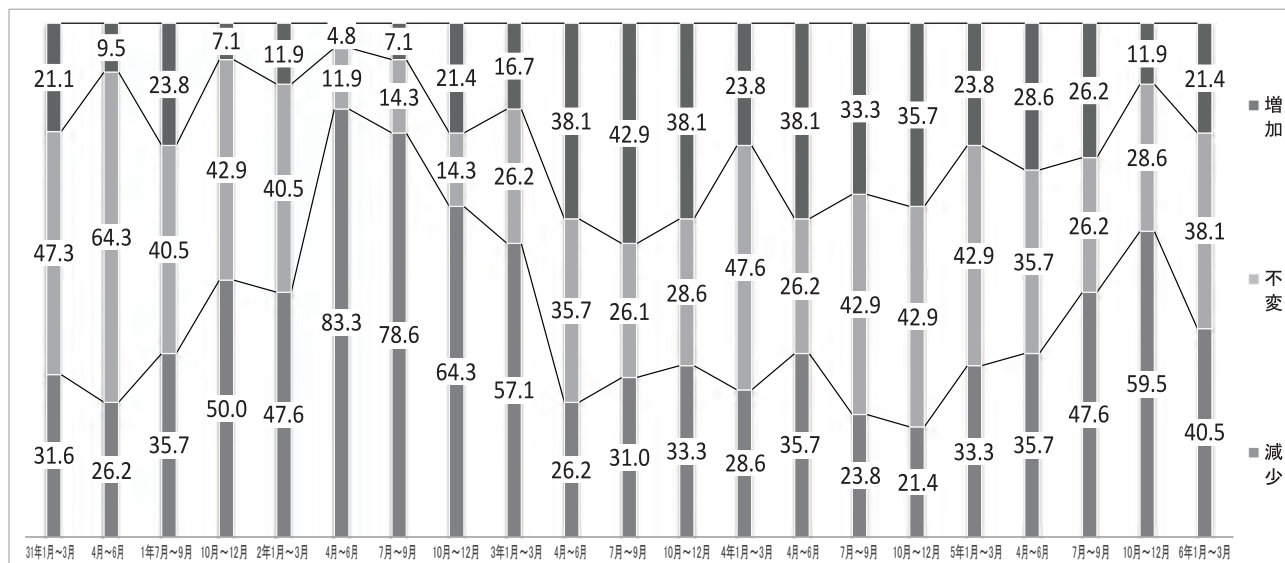
※全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。

◇ 製造業 □ 建設業 △ 小売業 × サービス業 ● 全体

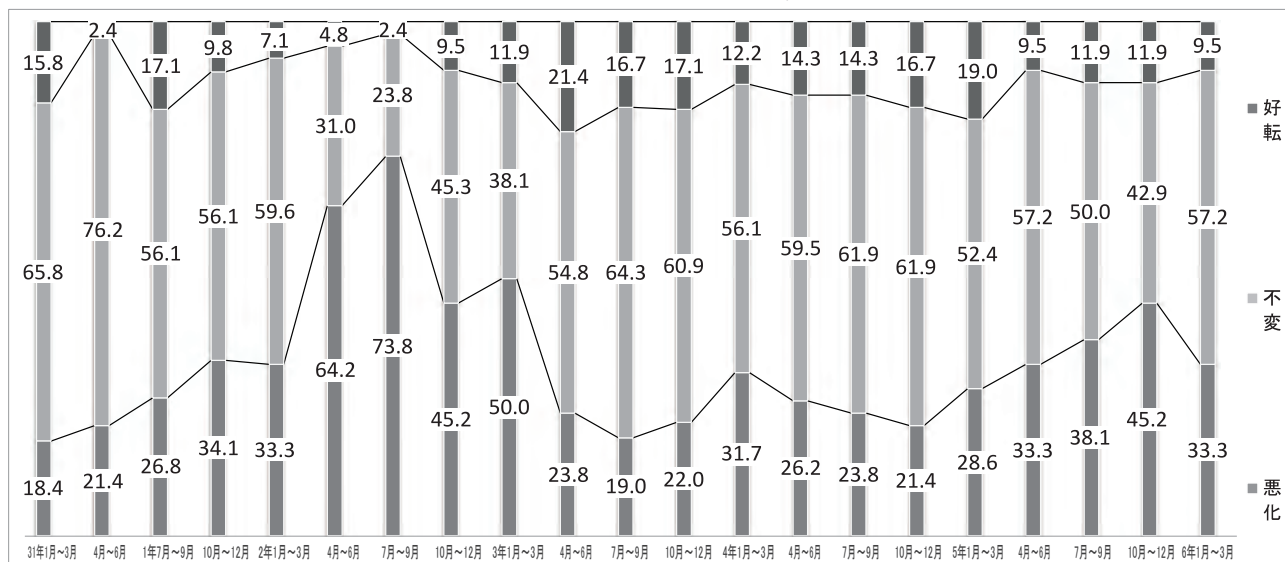


(2) 主要3項目の状況

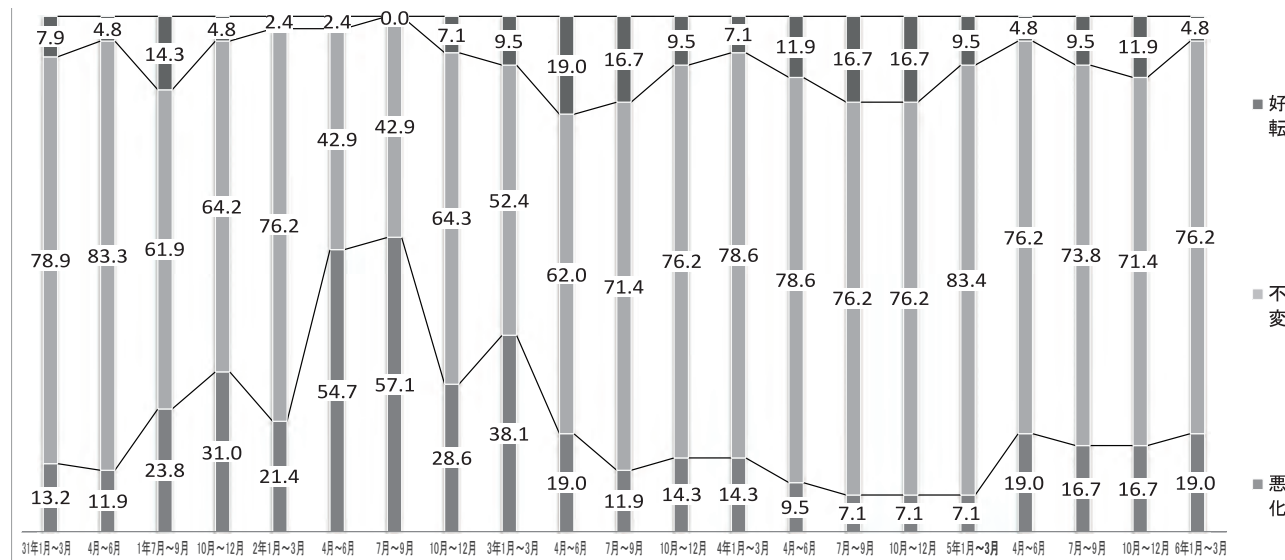
＜図2-2＞（岡山県）売上（加工）額の状況



＜図2-3＞（岡山県）採算の状況

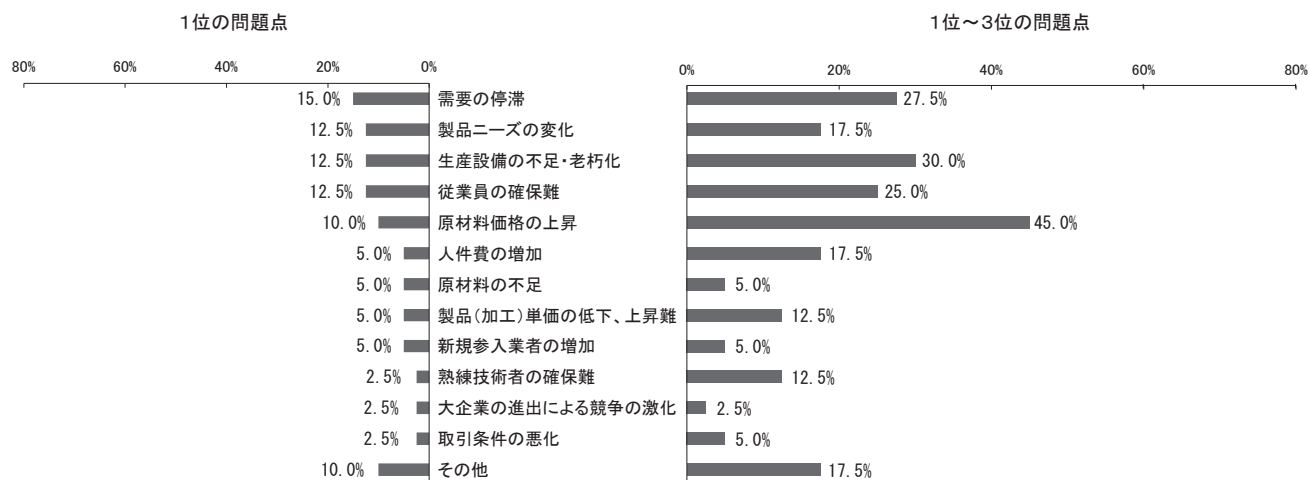


＜図2-4＞（岡山県）資金繰りの状況



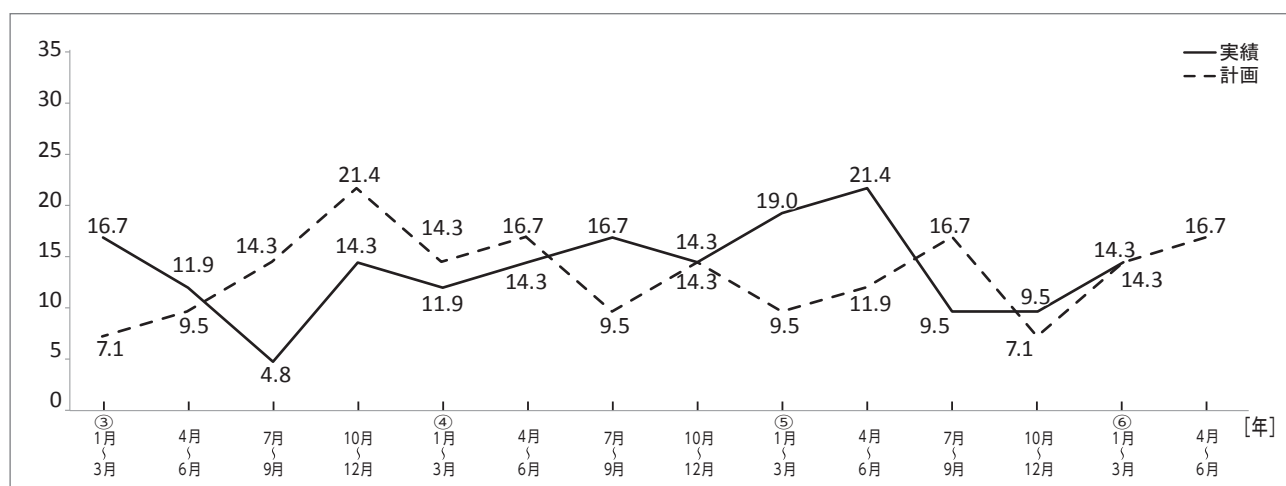
(3) 経営上の問題点の状況

＜図2-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図2-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表2-1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		(%、上段：実施、下段：計画)													
		3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月	4年 7月 ～ 9月	4年 10月 ～ 12月	5年 1月 ～ 3月	5年 4月 ～ 6月	5年 7月 ～ 9月	5年 10月 ～ 12月	6年 1月 ～ 3月	6年 4月 ～ 6月
実施した 計画している		16.7 7.1	11.9 9.5	4.8 14.3	14.3 21.4	11.9 14.3	14.3 16.7	16.7 9.5	14.3 14.3	19.0 9.5	21.4 11.9	9.5 16.7	9.5 7.1	14.3 14.3	16.7
	土地	0.0 33.3	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0 25.0	0.0 20.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 16.7	28.6
	工場建物	0.0 0.0	20.0 0.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 28.6	14.3 0.0	0.0 0.0	12.5 25.0	44.4 0.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 16.7	14.3
	生産設備	71.4 66.7	40.0 50.0	50.0 50.0	16.7 77.8	20.0 100.0	33.3 57.1	28.6 75.0	16.7 33.3	62.5 25.0	11.1 20.0	50.0 42.9	75.0 100.0	83.3 50.0	57.1
	車両・運搬具	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	33.3 0.0	40.0 0.0	33.3 28.6	28.6 0.0	33.3 33.3	25.0 0.0	11.1 40.0	25.0 14.3	0.0 0.0	16.7 33.3	14.3
	付帯施設	0.0 0.0	20.0 25.0	0.0 66.7	16.7 22.2	20.0 0.0	16.7 0.0	14.3 0.0	16.7 0.0	12.5 50.0	11.1 20.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3
	OA機器	14.3 0.0	40.0 0.0	0.0 16.7	16.7 0.0	20.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	12.5 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	25.0 0.0	0.0 0.0	28.6
	福利厚生施設	14.3 0.0	20.0 0.0	0.0 16.7	33.3 0.0	20.0 16.7	0.0 14.3	14.3 25.0	33.3 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0
	その他	0.0 0.0	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	22.2 0.0	25.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
	実施していない 計画していない	83.3 92.9	88.1 90.5	95.2 85.7	85.7 78.6	88.1 85.7	85.7 83.3	83.3 90.5	85.7 85.7	81.0 90.5	78.6 88.1	90.5 83.3	90.5 92.9	85.7 85.7	83.3

(5) 主要景況項目の概況

＜表 2－2＞（岡山県）製造業（令和 6 年 1 月～3 月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上（加工）額	今期	21.4	38.1	40.5	-19.1
	前期	11.9	28.6	59.5	-47.6
	今期－前期	9.5	9.5	-19.0	28.5
	来期	19.0	52.4	28.6	-9.6
	来期－今期	-2.4	14.3	-11.9	9.5
輸出額	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
売上（加工）単価	今期	16.7	80.9	2.4	14.3
	前期	16.7	71.4	11.9	4.8
	今期－前期	0.0	9.5	-9.5	9.5
売上（加工）数量	今期	19.0	42.9	38.1	-19.1
	前期	11.9	38.1	50.0	-38.1
	今期－前期	7.1	4.8	-11.9	19.0
原材料仕入単価	今期	59.5	40.5	0.0	59.5
	前期	52.6	47.4	0.0	52.6
	今期－前期	6.9	-6.9	0.0	6.9
原材料在庫数量	今期	10.8	83.8	5.4	5.4
	前期	16.2	78.4	5.4	10.8
	今期－前期	-5.4	5.4	0.0	-5.4
製品在庫数量	今期	5.4	89.2	5.4	0.0
	前期	16.2	83.8	0.0	16.2
	今期－前期	-10.8	5.4	5.4	-16.2
採算（経常利益）	今期	9.5	57.2	33.3	-23.8
	前期	11.9	42.9	45.2	-33.3
	今期－前期	-2.4	14.3	-11.9	9.5
	来期	4.8	66.6	28.6	-23.8
	来期－今期	-4.7	9.4	-4.7	0.0
引合い	今期	14.6	58.6	26.8	-12.2
	前期	14.6	58.6	26.8	-12.2
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
受注残	今期	2.4	76.2	21.4	-19.0
	前期	9.5	59.5	31.0	-21.5
	今期－前期	-7.1	16.7	-9.6	2.5
従業員 （含臨時・パート）	今期	2.7	89.2	8.1	-5.4
	前期	5.3	86.8	7.9	-2.6
	今期－前期	-2.6	2.4	0.2	-2.8
外部人材 （請負・派遣）	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	5.0	95.0	0.0	5.0
	今期－前期	-5.0	5.0	0.0	-5.0
設備操業率	今期	9.5	66.7	23.8	-14.3
	前期	7.1	66.7	26.2	-19.1
	今期－前期	2.4	0.0	-2.4	4.8
業況（自社）	今期	9.5	57.2	33.3	-23.8
	前期	9.5	57.2	33.3	-23.8
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
	来期	9.5	66.7	23.8	-14.3
	来期－今期	0.0	9.5	-9.5	9.5
資金繰り	今期	4.8	76.2	19.0	-14.2
	前期	11.9	71.4	16.7	-4.8
	今期－前期	-7.1	4.8	2.3	-9.4
	来期	4.8	85.7	9.5	-4.7
	来期－今期	0.0	9.5	-9.5	9.5

建設業の景況

1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加－減少）は、（前期－16.7）→－13.4（前期差3.3ポイント増）と増加した。来期のD I（増加－減少）は、今期比0.1ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－20.0）→－40.0（前期差20.0ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比10.0ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－13.4）→－26.7（前期差13.3ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比13.4ポイントの好転を予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期63.4）→66.7（前期差3.3ポイント増）と上昇した。

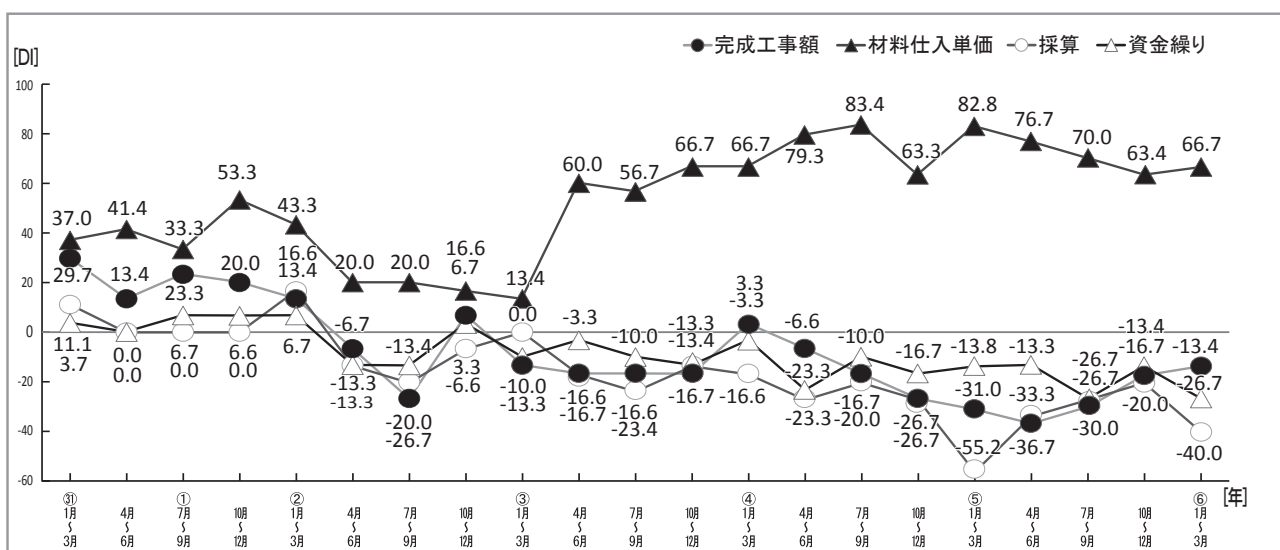
受注額（新規契約工事）D I（増加－減少）は、（前期0.0）→－16.6（前期差16.6ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」、「従業員の確保難」（16.7%）、第3位は「民間需要の停滞」、「新規参入業者の増加」（10.0%）、第5位は「材料費・人件費以外の経費の増加」他（6.7%）である。

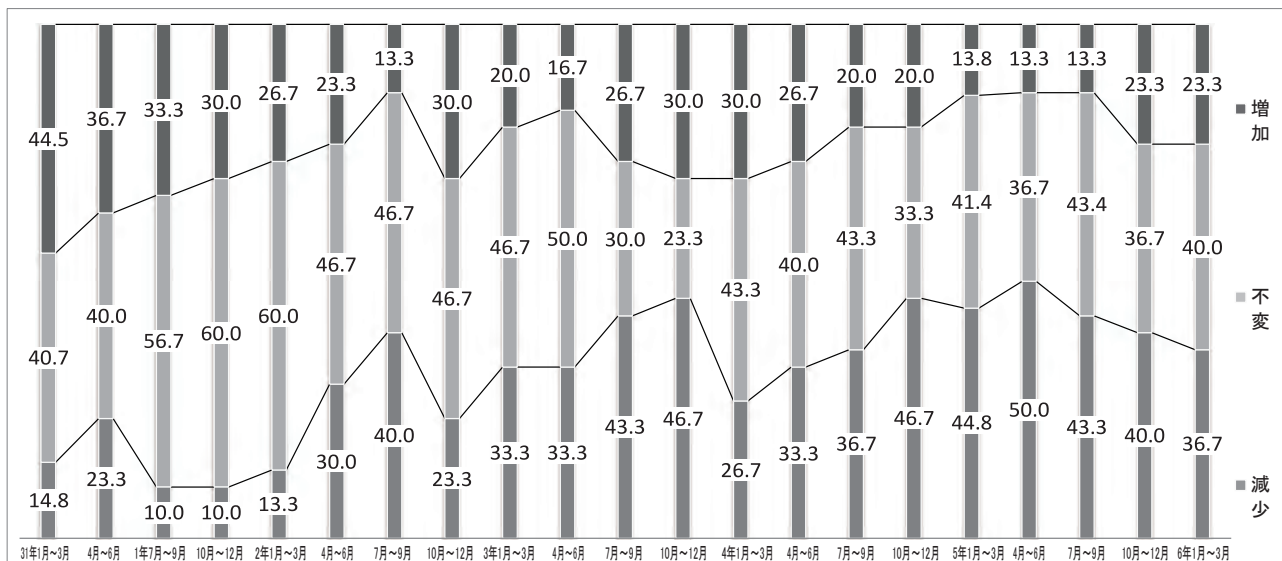
(1) 主要項目の動き

＜図3－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

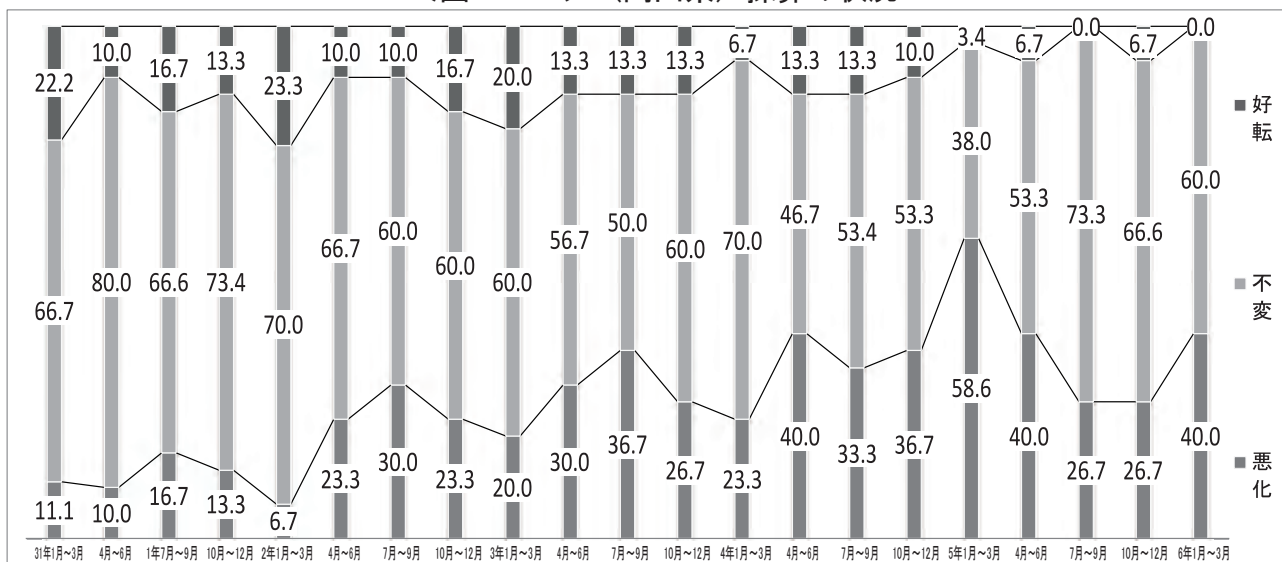


(2) 主要3項目の状況

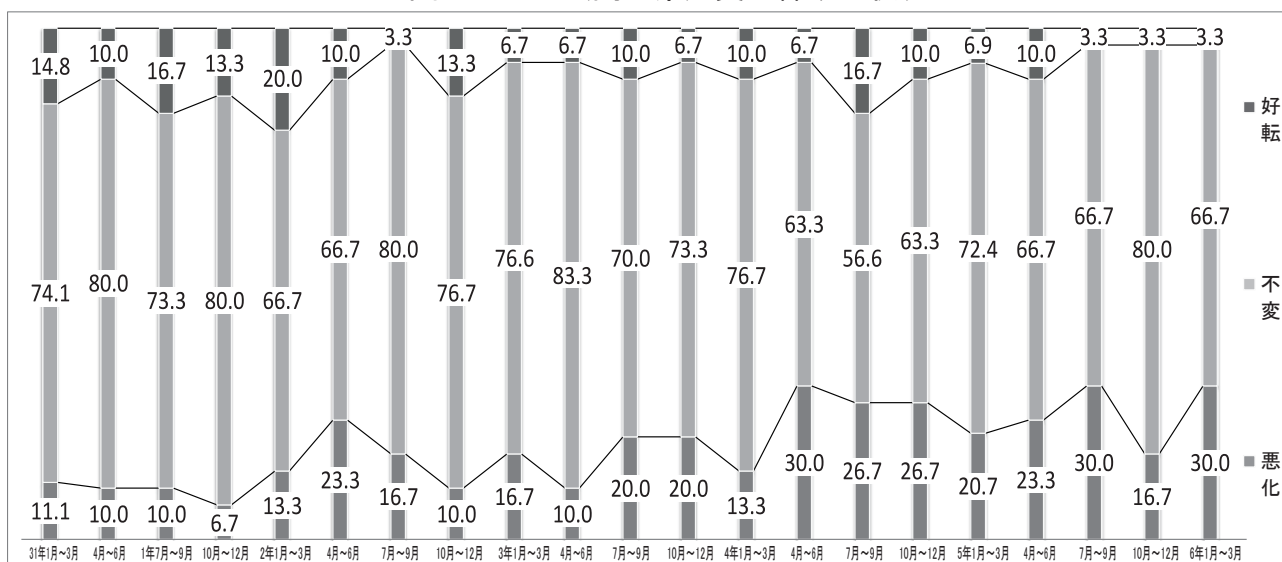
＜図3-2＞（岡山県）完成工事額（請負工事）の状況



＜図3-3＞（岡山県）採算の状況

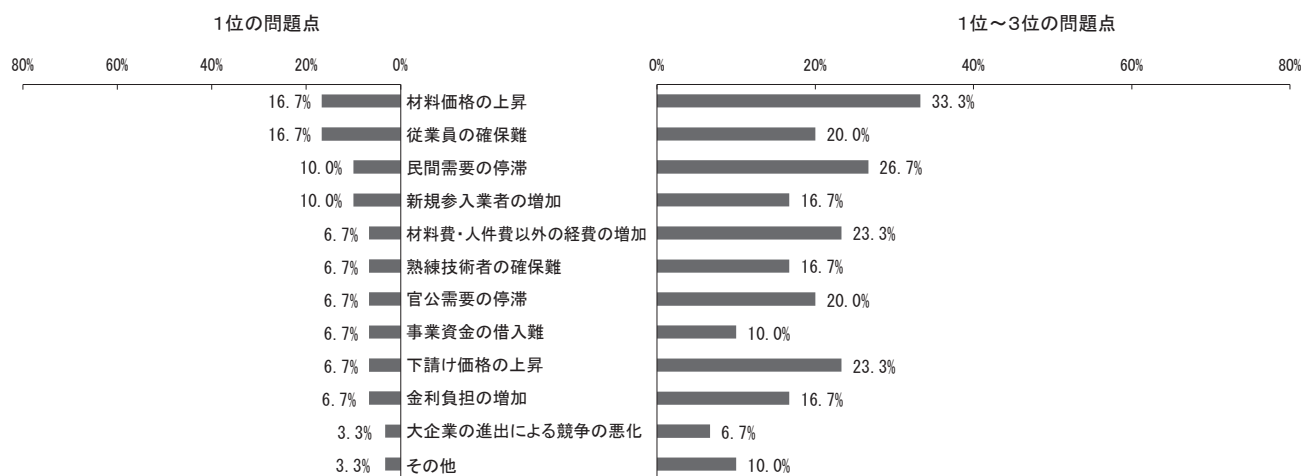


＜図3-4＞（岡山県）資金繰りの状況



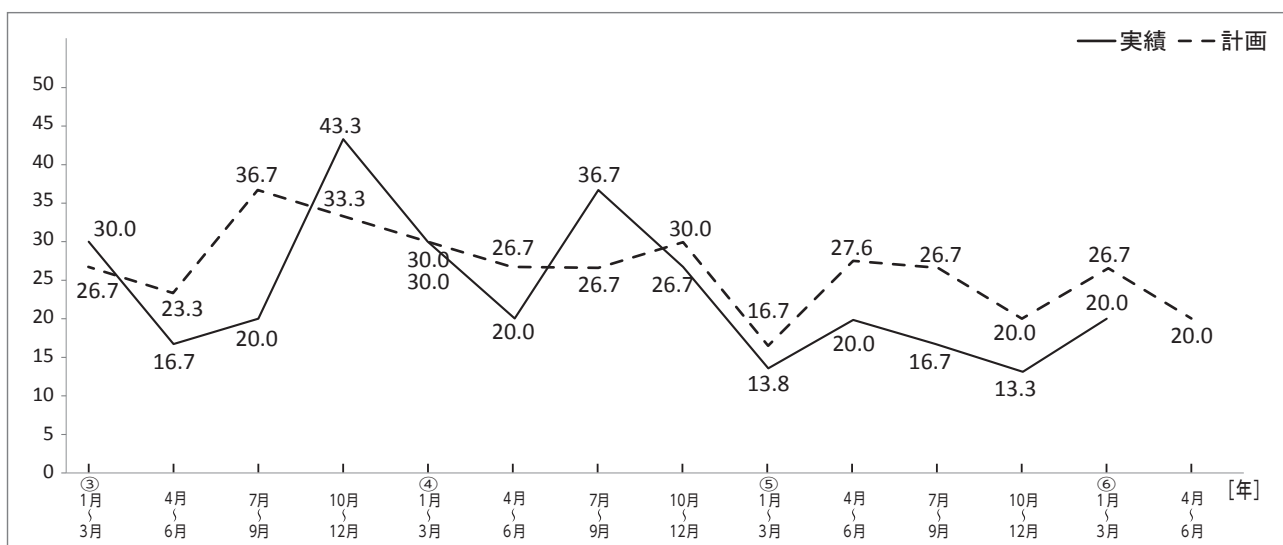
(3) 経営上の問題点の状況

＜図3-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図3-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表3-1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		（%、上段：実績、下段：計画）													
		3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月
実施した 計画している		30.0	16.7	20.0	43.3	30.0	20.0	36.7	26.7	13.8	20.0	16.7	13.3	20.0	20.0
	土地	11.1	20.0	16.7	33.3	15.4	11.1	16.7	18.2	25.0	25.0	16.7	60.0	50.0	16.7
	建物	33.3	0.0	16.7	7.7	22.2	33.3	18.2	25.0	25.0	16.7	20.0	25.0	33.3	33.3
	建設機械	55.6	40.0	50.0	46.2	55.6	33.3	36.4	62.5	25.0	16.7	0.0	50.0	0.0	0.0
	車両・運搬具	33.3	0.0	16.7	30.8	33.3	33.3	9.1	25.0	25.0	83.3	40.0	25.0	33.3	33.3
	付帯施設	11.1	0.0	0.0	7.7	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	OA機器	11.1	60.0	16.7	7.7	22.2	50.0	54.5	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	33.3	33.3
	福利厚生施設	0.0	0.0	33.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	16.7	0.0
	その他	0.0	40.0	16.7	15.4	0.0	0.0	18.2	0.0	75.0	16.7	20.0	0.0	0.0	0.0
		12.5	0.0	9.1	20.0	22.2	37.5	12.5	11.1	0.0	12.5	25.0	16.7	25.0	33.3
実施していない 計画していない		70.0	83.3	80.0	56.7	70.0	80.0	63.3	73.3	86.2	80.0	83.3	86.7	80.0	80.0
		73.3	76.7	63.3	66.7	70.0	73.3	73.3	70.0	83.3	72.4	73.3	80.0	73.3	80.0

(5) 主要景況項目の概況

＜表 3－2＞（岡山県）建設業（令和 6 年 1 月～3 月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
受注額 (新規契約工事)	今期	26.7	30.0	43.3	-16.6
	前期	30.0	40.0	30.0	0.0
	今期－前期	-3.3	-10.0	13.3	-16.6
完成工事額 (請負工事)	今期	23.3	40.0	36.7	-13.4
	前期	23.3	36.7	40.0	-16.7
	今期－前期	0.0	3.3	-3.3	3.3
	来期	16.7	53.3	30.0	-13.3
	来期－今期	-6.6	13.3	-6.7	0.1
材料仕入単価	今期	70.0	26.7	3.3	66.7
	前期	66.7	30.0	3.3	63.4
	今期－前期	3.3	-3.3	0.0	3.3
採算（経常利益）	今期	0.0	60.0	40.0	-40.0
	前期	6.7	66.6	26.7	-20.0
	今期－前期	-6.7	-6.6	13.3	-20.0
	来期	0.0	70.0	30.0	-30.0
	来期－今期	0.0	10.0	-10.0	10.0
引合い	今期	6.9	65.5	27.6	-20.7
	前期	3.4	75.9	20.7	-17.3
	今期－前期	3.5	-10.4	6.9	-3.4
契約残 (未消化工事高)	今期	16.7	53.3	30.0	-13.3
	前期	20.0	66.7	13.3	6.7
	今期－前期	-3.3	-13.4	16.7	-20.0
従業員 (含臨時・パート)	今期	7.4	77.8	14.8	-7.4
	前期	7.7	76.9	15.4	-7.7
	今期－前期	-0.3	0.9	-0.6	0.3
外部人材 (請負・派遣)	今期	7.7	76.9	15.4	-7.7
	前期	15.4	76.9	7.7	7.7
	今期－前期	-7.7	0.0	7.7	-15.4
業況（自社）	今期	6.7	60.0	33.3	-26.6
	前期	6.7	63.3	30.0	-23.3
	今期－前期	0.0	-3.3	3.3	-3.3
	来期	10.0	63.3	26.7	-16.7
	来期－今期	3.3	3.3	-6.6	9.9
資金繰り	今期	3.3	66.7	30.0	-26.7
	前期	3.3	80.0	16.7	-13.4
	今期－前期	0.0	-13.3	13.3	-13.3
	来期	6.7	73.3	20.0	-13.3
	来期－今期	3.4	6.6	-10.0	13.4

小売業の景況

1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加－減少）は、（前期－16.7）→－28.3（前期差11.6ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比1.9ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－40.7）→－45.3（前期差4.6ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比9.5ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－22.2）→－21.1（前期差1.1ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比0.0ポイントの増減なしを予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期70.3）→69.8（前期差0.5ポイント減）と低下した。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－16.7）→－20.7（前期差4.0ポイント減）と低下した。

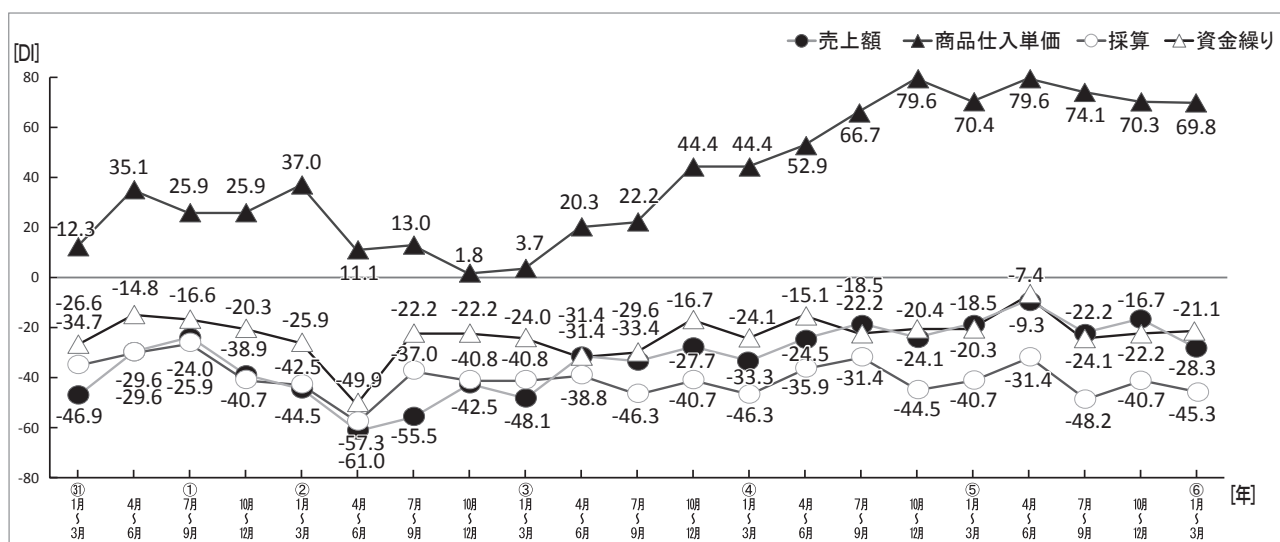
「客数」D I（増加－減少）は、（前期－25.9）→－41.5（前期差15.6ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」（22.6%）、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」（20.8%）、第3位は「需要の停滞」、「購買力の他地域への流出」（11.3%）である。

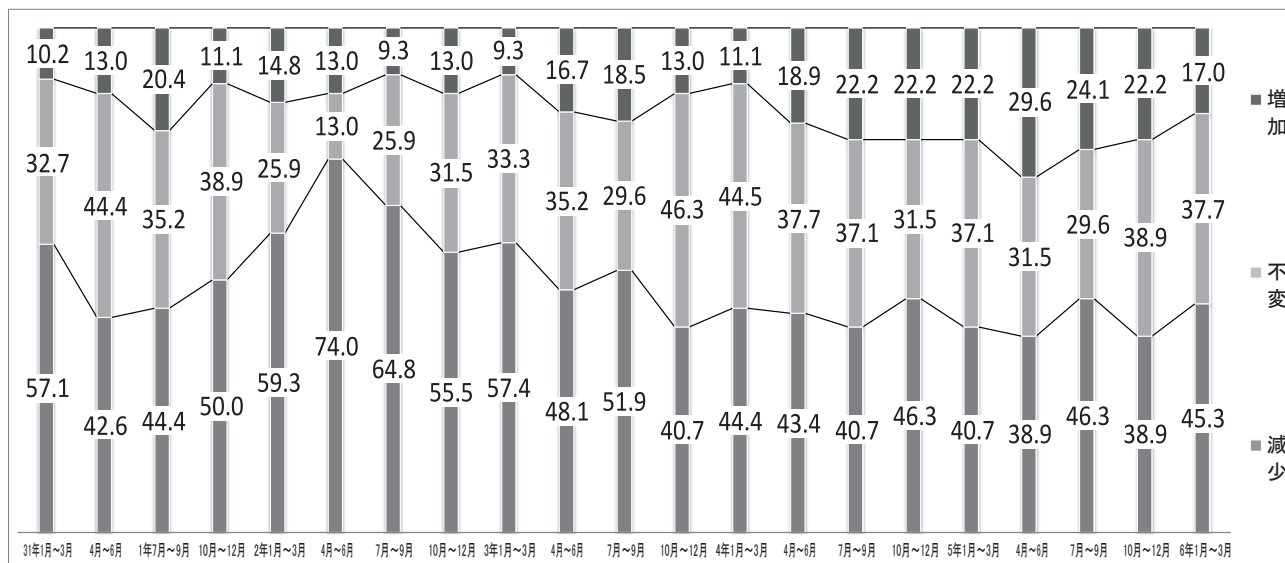
(1) 主要項目の動き

＜図4－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

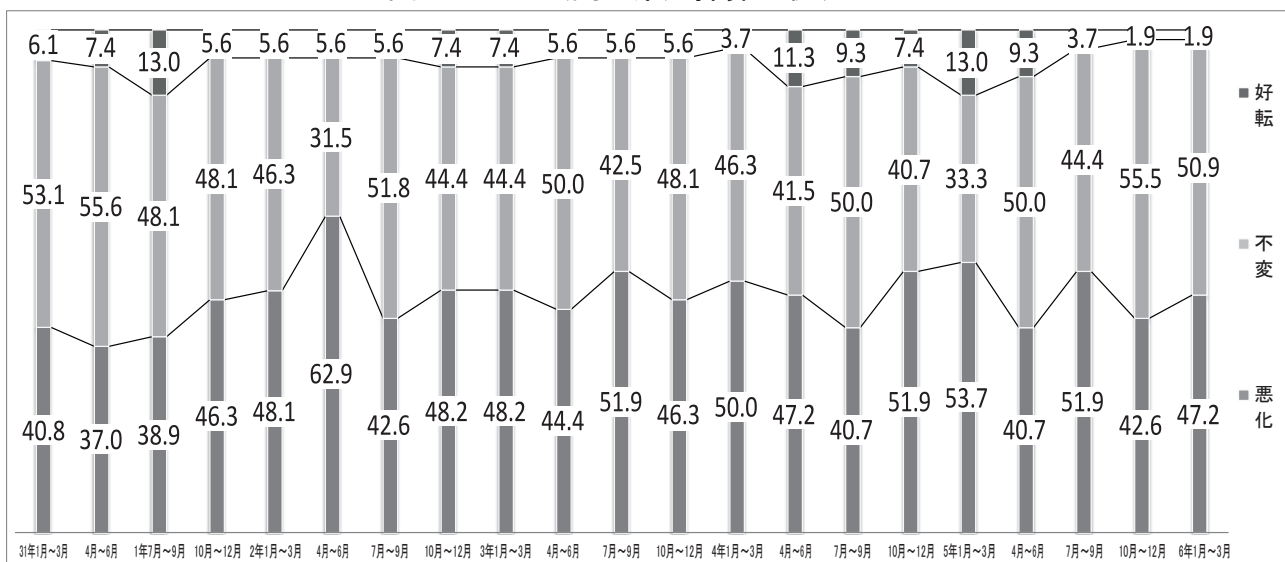


(2) 主要3項目の状況

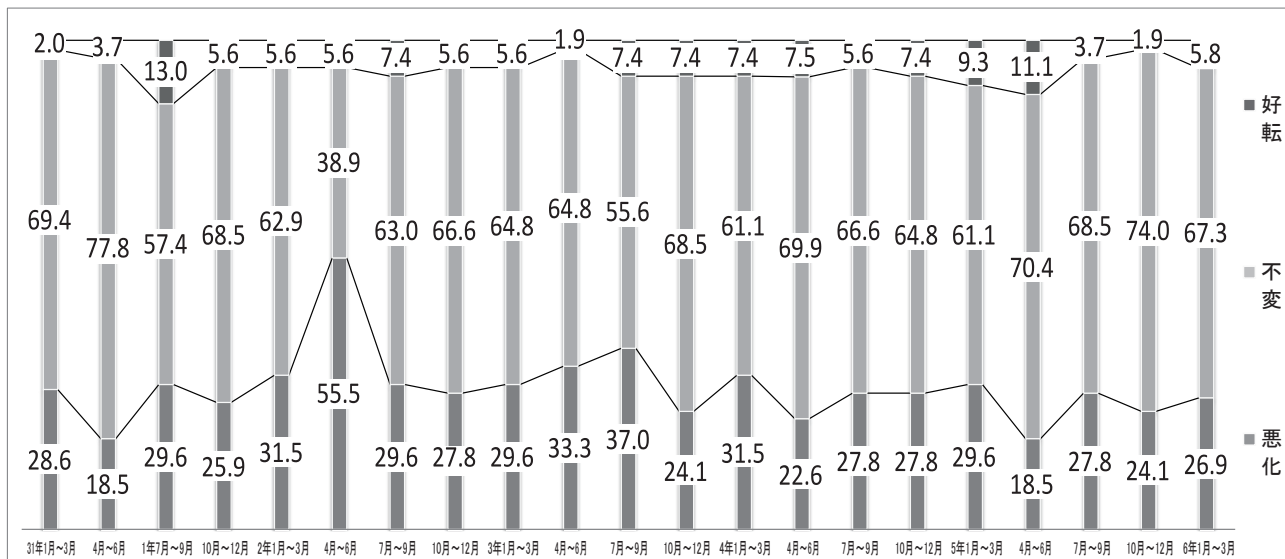
＜図4-2＞（岡山県）売上額の状況



＜図4-3＞（岡山県）採算の状況

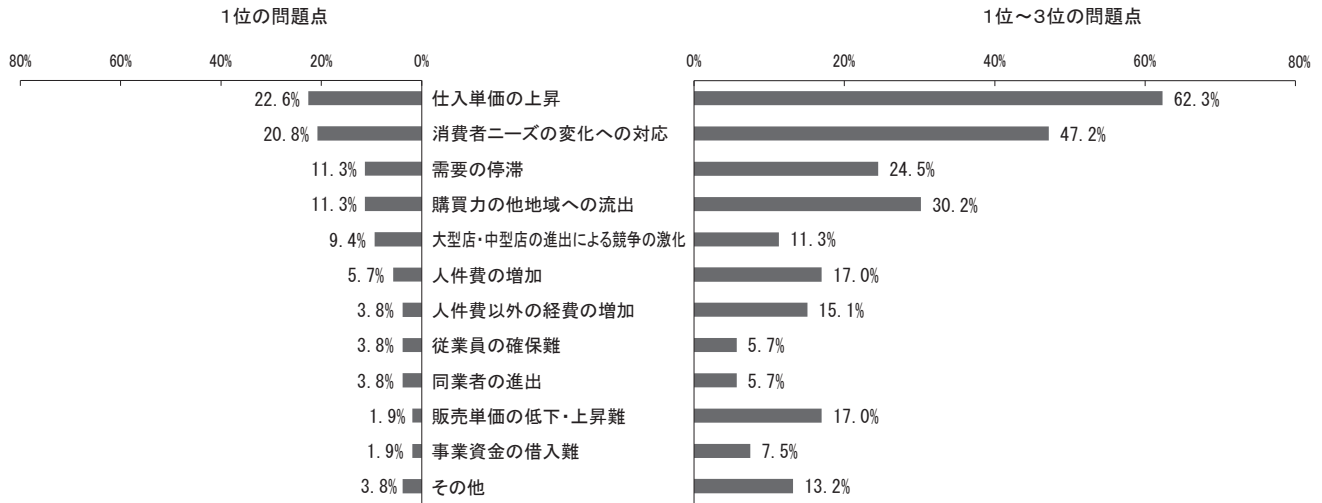


＜図4-4＞（岡山県）資金繰りの状況



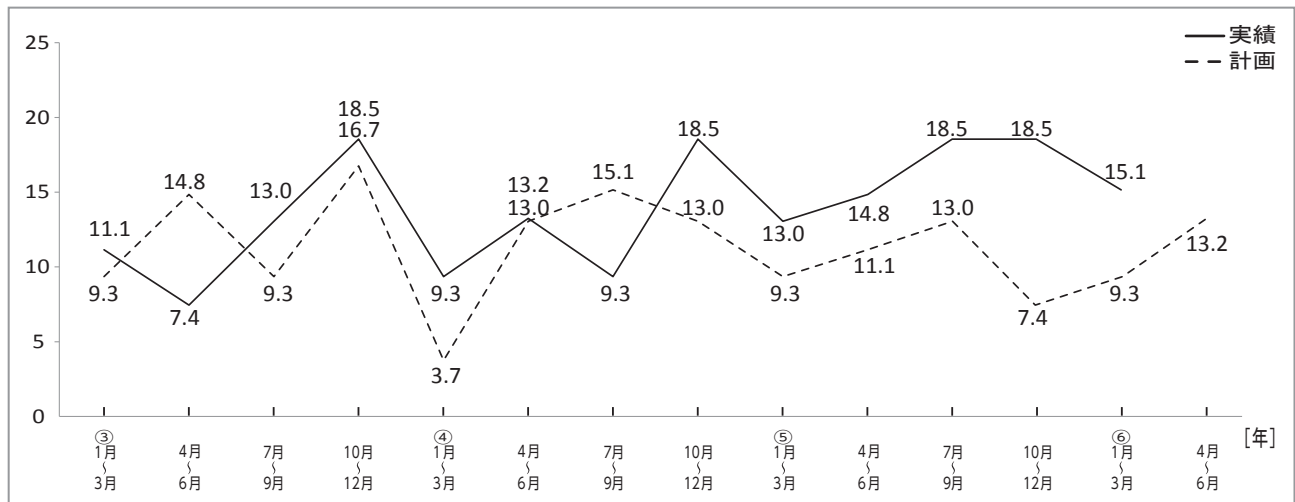
(3) 経営上の問題点の状況

＜図４－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図４－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表４－１＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		(%、上段：実施、下段：計画)													
		3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月	4年 7月 ～ 9月	4年 10月 ～ 12月	5年 1月 ～ 3月	5年 4月 ～ 6月	5年 7月 ～ 9月	5年 10月 ～ 12月	6年 1月 ～ 3月	6年 4月 ～ 6月
実施した 計画している		11.1 9.3	7.4 14.8	13.0 9.3	18.5 16.7	9.3 3.7	13.2 13.0	9.3 15.1	18.5 13.0	13.0 9.3	14.8 11.1	18.5 13.0	18.5 7.4	15.1 9.3	13.2
	土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 11.1	0.0 50.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3
	店舗	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	60.0 0.0	28.6 14.3	0.0 12.5	10.0 14.3	28.6 20.0	12.5 16.7	20.0 14.3	0.0 25.0	25.0 20.0	28.6
	販売設備	16.7 40.0	50.0 12.5	14.3 60.0	20.0 22.2	40.0 0.0	42.9 71.4	0.0 50.0	20.0 42.9	42.9 20.0	62.5 16.7	40.0 28.6	40.0 50.0	50.0 20.0	28.6
	車両・運搬具	16.7 60.0	0.0 0.0	14.3 0.0	40.0 22.2	0.0 0.0	14.3 28.6	60.0 0.0	40.0 14.3	28.6 0.0	37.5 16.7	20.0 28.6	30.0 25.0	0.0 40.0	14.3
	付帯施設	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	0.0 50.0	14.3 0.0	0.0 12.5	10.0 0.0	14.3 40.0	12.5 0.0	20.0 0.0	30.0 0.0	12.5 0.0	0.0
	OA機器	50.0 20.0	50.0 37.5	42.9 40.0	10.0 22.2	20.0 50.0	14.3 14.3	40.0 37.5	10.0 14.3	42.9 0.0	12.5 0.0	20.0 0.0	20.0 0.0	0.0 20.0	14.3
	福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
	その他	0.0 20.0	0.0 0.0	28.6 90.7	30.0 83.3	0.0 96.3	14.3 87.0	0.0 84.9	20.0 87.0	0.0 90.7	0.0 88.9	0.0 87.0	20.0 92.6	25.0 90.7	14.3
	実施していない 計画していない	88.9 90.7	92.6 85.2	87.0 90.7	81.5 83.3	90.7 96.3	86.8 87.0	90.7 84.9	81.5 87.0	87.0 90.7	85.2 88.9	81.5 87.0	81.5 92.6	84.9 90.7	86.8

(5) 主要景況項目の概況

<表 4－2> (岡山県) 小売業 (令和6年1月～3月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上額	今期	17.0	37.7	45.3	-28.3
	前期	22.2	38.9	38.9	-16.7
	今期－前期	-5.2	-1.2	6.4	-11.6
	来期	18.9	35.8	45.3	-26.4
	来期－今期	1.9	-1.9	0.0	1.9
客単価	今期	15.1	49.1	35.8	-20.7
	前期	11.1	61.1	27.8	-16.7
	今期－前期	4.0	-12.0	8.0	-4.0
客数	今期	11.3	35.9	52.8	-41.5
	前期	18.5	37.1	44.4	-25.9
	今期－前期	-7.2	-1.2	8.4	-15.6
商品仕入単価	今期	73.6	22.6	3.8	69.8
	前期	72.2	25.9	1.9	70.3
	今期－前期	1.4	-3.3	1.9	-0.5
商品仕入額	今期	50.9	35.9	13.2	37.7
	前期	53.7	37.0	9.3	44.4
	今期－前期	-2.8	-1.1	3.9	-6.7
商品在庫数量	今期	3.8	71.2	25.0	-21.2
	前期	7.5	81.2	11.3	-3.8
	今期－前期	-3.7	-10.0	13.7	-17.4
採算 (経常利益)	今期	1.9	50.9	47.2	-45.3
	前期	1.9	55.5	42.6	-40.7
	今期－前期	0.0	-4.6	4.6	-4.6
	来期	5.7	52.8	41.5	-35.8
	来期－今期	3.8	1.9	-5.7	9.5
従業員 (含臨時・パート)	今期	9.8	82.9	7.3	2.5
	前期	4.9	90.2	4.9	0.0
	今期－前期	4.9	-7.3	2.4	2.5
外部人材 (請負・派遣)	今期	0.0	95.2	4.8	-4.8
	前期	4.3	91.4	4.3	0.0
	今期－前期	-4.3	3.8	0.5	-4.8
業況 (自社)	今期	5.8	51.9	42.3	-36.5
	前期	5.6	55.5	38.9	-33.3
	今期－前期	0.2	-3.6	3.4	-3.2
	来期	7.7	57.7	34.6	-26.9
	来期－今期	1.9	5.8	-7.7	9.6
資金繰り	今期	5.8	67.3	26.9	-21.1
	前期	1.9	74.0	24.1	-22.2
	今期－前期	3.9	-6.7	2.8	1.1
	来期	5.8	67.3	26.9	-21.1
	来期－今期	0.0	0.0	0.0	0.0

サービス業の景況

1) 主要項目の動き

「売上（収入）額」D I（増加－減少）は、（前期－9.3）→－9.3（前期差0.0ポイント）と増減なし。来期のD I（増加－減少）は、今期比5.6ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－7.4）→－9.3（前期差1.9ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲1.8ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－3.7）→－3.7（前期差0.0ポイント）と増減なし。来期のD I（好転－悪化）は、今期比3.7ポイントの好転を予想している。

「仕入単価（材料等）」D I（上昇－低下）は、（前期47.2）→41.5（前期差5.7ポイント減）と低下した。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期20.8）→5.6（前期差15.2ポイント減）と低下した。

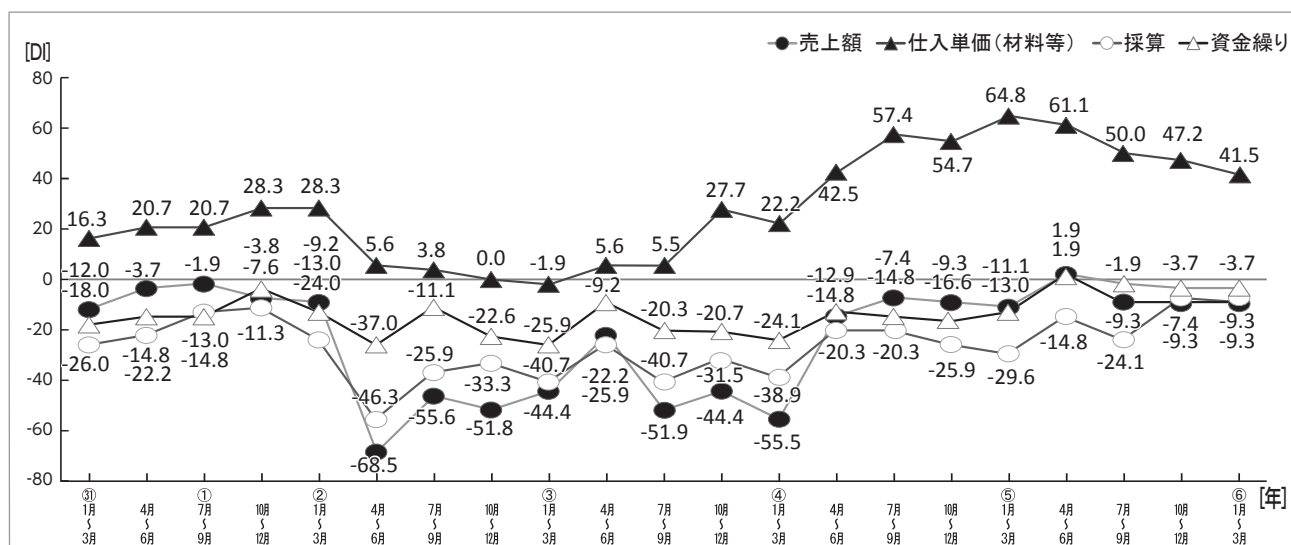
「利用客数」D I（増加－減少）は、（前期－3.8）→－5.5（前期差1.7ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料等仕入単価の上昇」（22.2%）、第2位は「利用者ニーズの変化」（17.8%）、第3位は「需要の停滞」（13.3%）、第4位は「従業員の確保難」、「人件費以外の経費の増加」、「新規参入業者の増加」（6.7%）である。

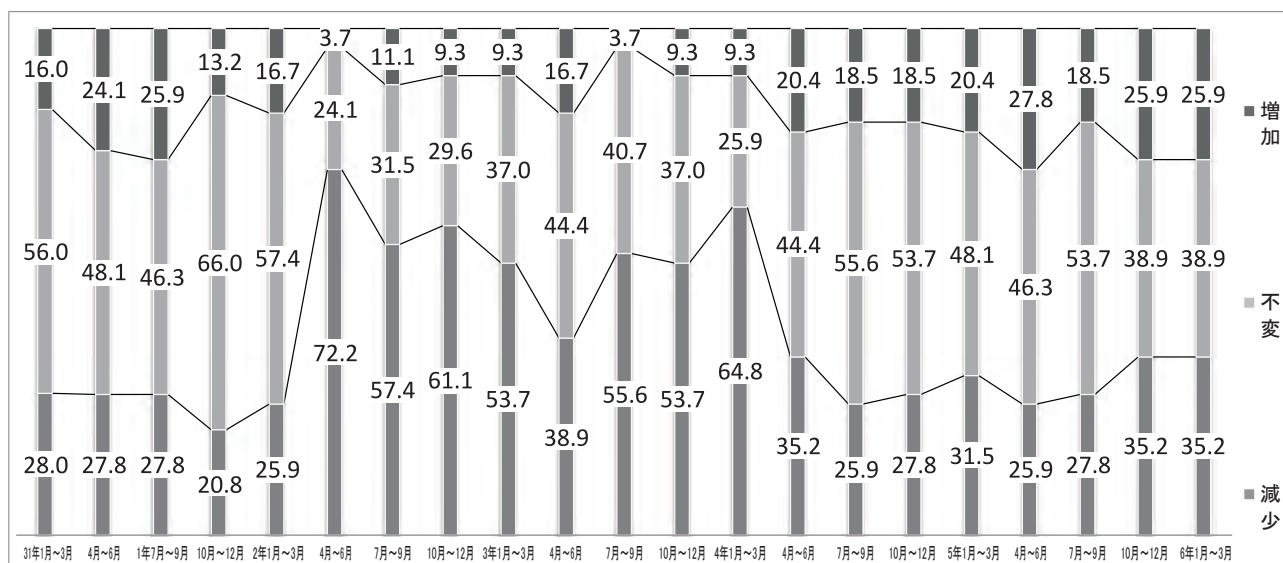
(1) 主要項目の動き

＜図5－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

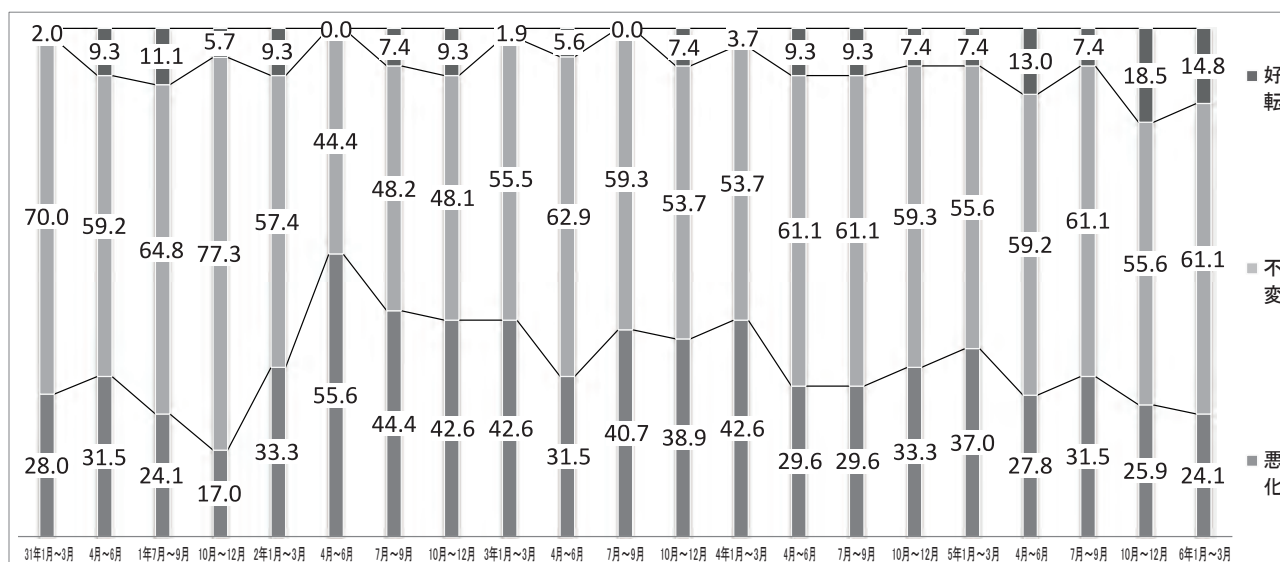


(2) 主要3項目の状況

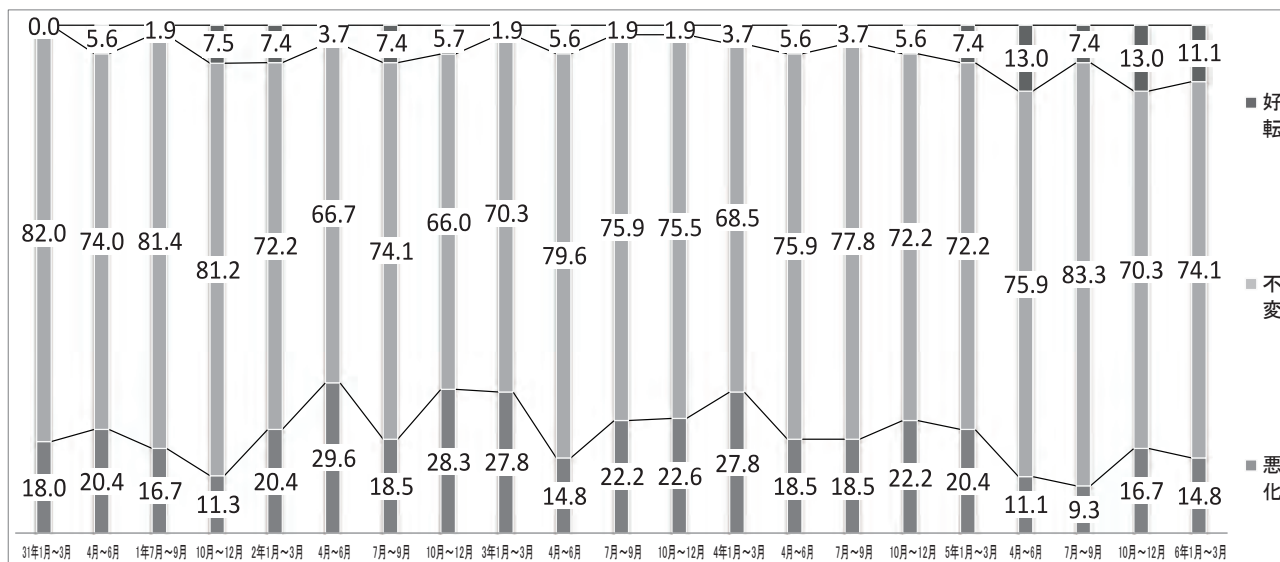
＜図5－2＞（岡山県）売上（収入）額の状況



＜図5－3＞（岡山県）採算の状況

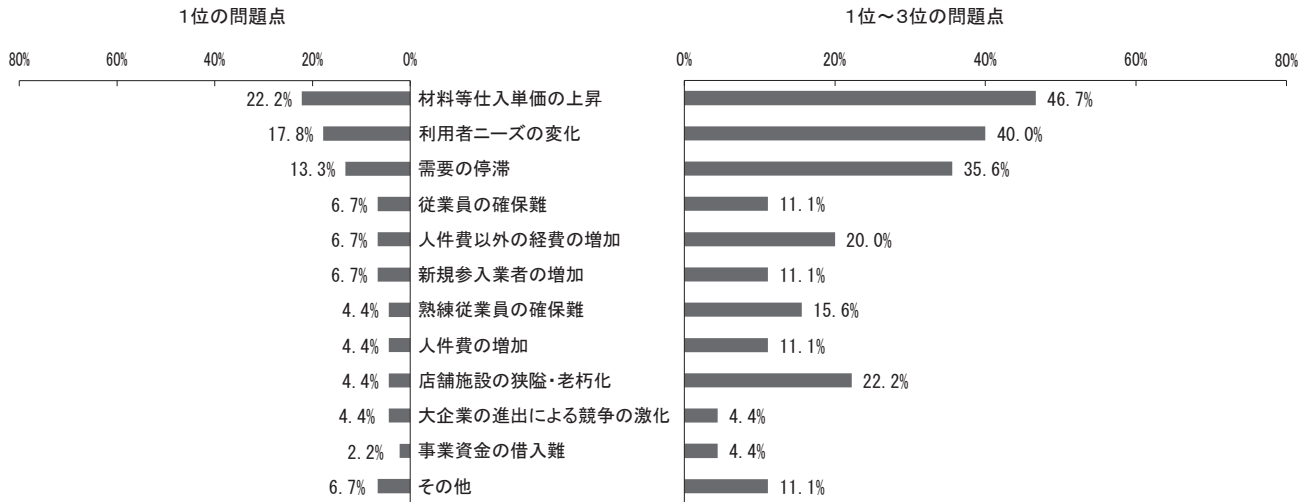


＜図5－4＞（岡山県）資金繰りの状況



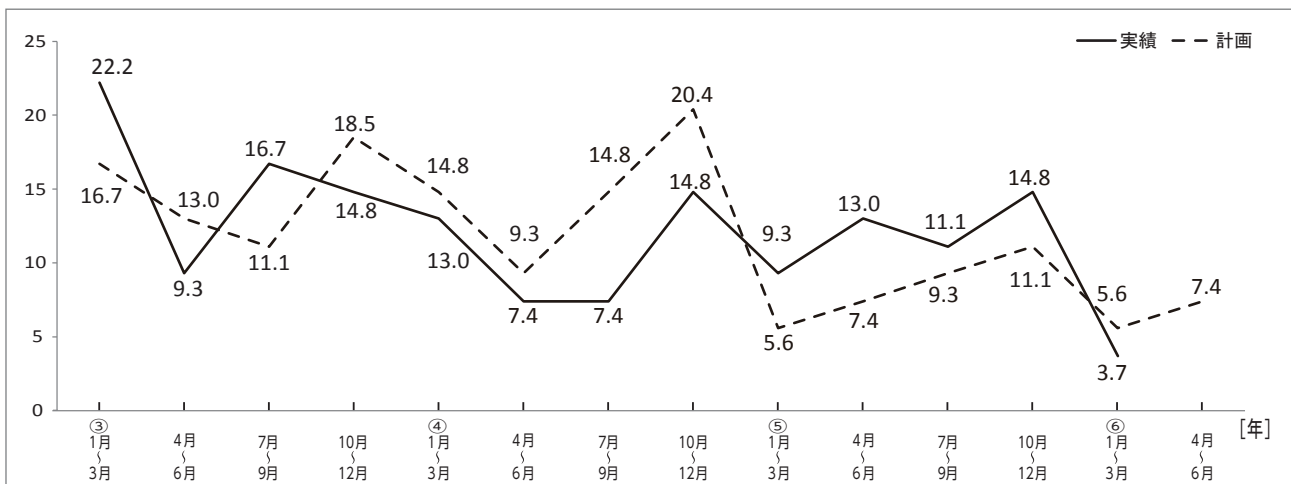
(3) 経営上の問題点の状況

＜図５－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図５－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表５－１＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		（％、上段：実施、下段：計画）													
		3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月	4年 7月 ～ 9月	4年 10月 ～ 12月	5年 1月 ～ 3月	5年 4月 ～ 6月	5年 7月 ～ 9月	5年 10月 ～ 12月	6年 1月 ～ 3月	6年 4月 ～ 6月
実施した 計画している		22.2 16.7	9.3 13.0	16.7 11.1	14.8 18.5	13.0 14.8	7.4 9.3	7.4 14.8	14.8 20.4	9.3 5.6	13.0 7.4	11.1 9.3	14.8 11.1	3.7 5.6	7.4
	土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
	建物	0.0 0.0	20.0 28.6	11.1 33.3	12.5 20.0	28.6 50.0	0.0 0.0	0.0 12.5	12.5 18.2	0.0 0.0	14.3 0.0	16.7 40.0	12.5 33.3	0.0 33.3	50.0
	サービス	50.0 66.7	60.0 42.9	55.6 66.7	50.0 50.0	28.6 25.0	25.0 40.0	50.0 62.5	50.0 36.4	60.0 33.3	42.9 100.0	33.3 0.0	25.0 33.3	50.0 33.3	50.0
	車両・運搬具	8.3 11.1	20.0 0.0	11.1 0.0	0.0 0.0	28.6 12.5	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	16.7 0.0	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0
	付帯施設	8.3 0.0	0.0 14.3	11.1 16.7	12.5 10.0	0.0 25.0	25.0 20.0	50.0 0.0	25.0 9.1	20.0 0.0	14.3 0.0	33.3 40.0	12.5 0.0	50.0 0.0	0.0
	ＯＡ機器	41.7 22.2	0.0 14.3	22.2 0.0	50.0 30.0	42.9 12.5	25.0 20.0	0.0 25.0	0.0 9.1	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 20.0	25.0 16.7	0.0 33.3	0.0
	福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
	その他	8.3 33.3	40.0 28.6	33.3 16.7	12.5 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 12.5	12.5 27.3	0.0 66.7	14.3 0.0	0.0 40.0	12.5 16.7	0.0 0.0	0.0
	実施していない 計画していない	77.8 83.3	90.7 87.0	83.3 88.9	85.2 81.5	87.0 85.2	92.6 90.7	92.6 85.2	85.2 79.6	90.7 94.4	87.0 92.6	88.9 90.7	85.2 88.9	96.3 94.4	92.6

(5) 主要景況項目の概況

＜表５－２＞（岡山県）サービス業（令和６年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	25.9	38.9	35.2	-9.3
	前期	25.9	38.9	35.2	-9.3
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
	来期	20.4	55.5	24.1	-3.7
	来期－今期	-5.5	16.6	-11.1	5.6
客単価	今期	20.4	64.8	14.8	5.6
	前期	28.3	64.2	7.5	20.8
	今期－前期	-7.9	0.6	7.3	-15.2
利用客数	今期	20.4	53.7	25.9	-5.5
	前期	24.5	47.2	28.3	-3.8
	今期－前期	-4.1	6.5	-2.4	-1.7
仕入単価（材料等）	今期	43.4	54.7	1.9	41.5
	前期	49.1	49.0	1.9	47.2
	今期－前期	-5.7	5.7	0.0	-5.7
採算（経常利益）	今期	14.8	61.1	24.1	-9.3
	前期	18.5	55.6	25.9	-7.4
	今期－前期	-3.7	5.5	-1.8	-1.9
	来期	11.1	66.7	22.2	-11.1
	来期－今期	-3.7	5.6	-1.9	-1.8
従業員 （含臨時・パート）	今期	7.3	90.3	2.4	4.9
	前期	12.2	85.4	2.4	9.8
	今期－前期	-4.9	4.9	0.0	-4.9
外部人材 （請負・派遣）	今期	4.0	96.0	0.0	4.0
	前期	3.8	96.2	0.0	3.8
	今期－前期	0.2	-0.2	0.0	0.2
業況（自社）	今期	13.0	62.9	24.1	-11.1
	前期	16.7	61.1	22.2	-5.5
	今期－前期	-3.7	1.8	1.9	-5.6
	来期	11.1	68.5	20.4	-9.3
	来期－今期	-1.9	5.6	-3.7	1.8
資金繰り	今期	11.1	74.1	14.8	-3.7
	前期	13.0	70.3	16.7	-3.7
	今期－前期	-1.9	3.8	-1.9	0.0
	来期	13.0	74.0	13.0	0.0
	来期－今期	1.9	-0.1	-1.8	3.7

